

8 【参考】飼料高騰についての技術対策

配合飼料価格の高騰や輸入乾牧草の入手が困難な状況となっており、畜産経営に大きな影響がでています。このような情勢から、飼料を無駄なく利用するために工夫できることを確認し、影響の長期化に向けた対策の検討が必要となります。

(1) 畜種共通

- ・農場の1日（1ヶ月）当たりの給与量と飼料の使用量を把握しておきましょう。
- ・食べ残しがないような適正な飼料の給与を行い、残飼や盗食などの状況の確認することで、給与飼料が無駄にならないよう努めましょう。
- ・飼料タンク下のホッパー等から飼料がこぼれていないか確認しましょう。
- ・ネズミや鳥による飼料の汚損・損失を防ぐため、侵入防止対策の徹底と駆除等の対策を行いましょう。

(2) 酪農

【購入飼料の削減】

- ・牛の泌乳ステージ、生育状況に合わせた適正給与を行うようにしましょう。ボディ・コンディション・スコア（BCS）や乳量に合わせた給与を行うことで飼料のロスを最小限にすることができます。
- ・牛房への引き込みを減らすために、粗飼料は適正な長さに切断して給与しましょう。
- ・預託を活用し育成牛の飼料を削減しましょう。育成牛の飼料代が預託代よりも高くなる場合もあります。

【生産性の維持向上】

- ・飼養管理を見直し、特に分娩前後の適切な栄養管理により、繁殖成績を向上させることができます。また、乳房炎などの疾病を予防することで産乳性の向上に取り組みましょう。
- ・性選別精液やゲノミック評価などを活用して、計画的に能力の高い後継牛を確保するようにして1頭あたりの乳量を増加させましょう。
- ・哺乳期の子牛は病気なるとその後の発育に大きく影響するので、衛生対策等を行って病気を発生させないように注意しましょう。

【自給飼料生産の拡大】

- ・水田の裏作や耕作放棄地、遊休農地を有効活用し自給飼料生産面積を拡大しましょう。
- ・優良草種、優良品種を利用して、適期播種、適期収穫を実施し単収の向上を目指し、土壌診断なども活用して良質な粗飼料の生産につなげましょう。
- ・サイレージの収穫や調整をする時には収穫ロスの削減、土砂、雑草の混入防止、適正な水分調整などにより品質を向上させましょう。
- ・二期作や二毛作を活用して単収を向上させましょう。

(3) 肉牛

【繁殖牛】

① 繁殖成績向上

- ・分娩前後の適切な飼養管理により、分娩時の事故防止や、繁殖機能の早期回復、子牛の事故率低減を図りましょう。
- ・適切な飼料給与によるコンディション管理、こまめな見回りや発情発見システムの活用による発情の見逃し防止と、エコーを活用した早期妊娠診断等により、牛群の妊娠率を向上させましょう。

② 子牛の適正な育成

- ・衛生管理に気を配り、ワクチンや駆虫により、疾病予防を図りましょう。
- ・哺乳期からスターターの摂取量を確保し、育成期に十分な粗飼料を給与することでルーメンの発達を促し、生産性の高い素牛を確保しましょう。

【肥育牛】

- ・健康で生産性に優れた肥育素牛を導入し、衛生管理の徹底や暑熱等の対策によりストレスの少ない環境で飼育するとともに、こまめな見回り等で肥育期間中の事故等による損失を防止しましょう。
- ・肥育ステージに合わせた適正なビタミンコントロールや飼料給与を心がけ、過度のビタミンA抑制による疾病や事故等の発生を防止しましょう。

(4) 養豚

【繁殖豚の適正管理】

- ・母豚の適正な給与管理や発情発見を行うことで、繁殖成績の向上を図りましょう。
- ・超音波妊娠診断装置や妊娠鑑定器などを活用し、妊娠鑑定を徹底することで、長期空胎を防止しましょう。
- ・人工授精技術の活用し液状精液購入により、種雄豚の負担を軽減しましょう。
- ・衛生管理に気を配るとともに、獣医師の指導のもと適切なワクチン、駆虫プログラムを実施し、疾病の予防に努めましょう。
- ・産肉能力の優れた母豚の選抜により、生産効率の向上を図りましょう。

【肉豚出荷の効率化】

- ・飼養密度を適正に保ち、ストレスの低減化に努めましょう。
- ・体重測定を徹底し、肉豚の体重を正確に把握し、適正な時期での出荷に努めましょう。

【飼料効率を上げるための対策】

- ・発育ステージ(増体)にあった給与を徹底しましょう。
- ・豚房の頭数に合わせた給餌器を使用し、特に出荷などによって頭数が少なくなった場合に

は、一部の給餌器の停止等の調整を行いましょう。

(5) 養鶏

【飼料効率を上げるための対策】

- ・ 鶏舎の温湿度・換気等の環境を整え、ストレスの軽減等により飼料効率の改善を図りましょう。
- ・ 大量に餌を残している場合には、水が補給されているか、体の異常の有無を確認しましょう。
- ・ 給水時の飲料水が給餌樋に入ることにより、飼料の腐敗変敗、汚れの原因となるので、ニップルドリンカーの高さ、水漏れに注意しましょう。